



【設立】昭和42年

【代表】理事長 井上 幸彦

【所在地】神奈川県横浜市

【URL】<http://www.moudouken.net/>

公益財団法人日本盲導犬協会は、JK 協会創立以来、ゆび募金の寄付先団体として支援を続けている団体です。今回、神奈川県にある訓練センターで、盲導犬の育成についてお話を伺いました。

#### Q. 神奈川訓練センターはどのような施設ですか？

協会の中でも最大級の盲導犬育成の拠点となる施設で、常時 40～50 頭の訓練犬がいます。トレーニングルームのほかに共同訓練居室があり、訓練犬とユーザーが約 2 週間～1 ヶ月間訓練を行います。その間はスタッフも 24 時間常駐し、犬との歩行や日常のお世話も含めて訓練を行います。

#### Q. 盲導犬になる訓練はいつごろから始めるのですか？

産まれてから 2 ヶ月間は母犬や兄弟犬と過ごします。2 ヶ月～1 歳まではボランティア家庭（パピーウォーカー）で愛情たっぷりに育てられます。1 歳を過ぎるとセンターで訓練を受け始めます。

パピーウォーカーは、協会の方針を理解していただけるご家庭にお願いしています。“他の犬を飼っていない”“仕事などで家を留守がちにしない”“休日にはいろんな場所に一緒に連れて行くことができる”など…。家族と一緒に様々な経験をすることで、人間社会でのルールや、人と暮らすことの楽しさなどを身につけていくのです。

#### Q. どんな犬種がいるのですか？

人懐っこく、人と触れ合うことが好きな性質の犬種が、盲導犬に向いているといわれています。ほめられたり、なでられたりすることが大好きなので、訓練も楽しみながら取り組むことができます。

#### Q. 先ほど、盲導犬との歩行体験をさせていただきましたが、思ったよりも歩くスピードが速くて驚きました。

目が見えない・見えにくい状態であるスピードで歩くのは、最初は少し怖いかもしれませんね。でも、盲導犬との歩行訓練を重ねて息がぴったり合うようになると、とてもスムーズに歩けるようになります。それは視覚障がいのある方にとって大きな喜びです。

よく誤解されるのですが、盲導犬は道案内をするわけではありません。ユーザーが目的地までの道順を頭の中に描いて、直進や右折、左折の指示を出します。盲導犬はその道中で、「段差」「障害物」「曲がり角」を教える役割を担うのです。

PR 犬のナビディアンと  
訓練士の安保さん



神奈川訓練センターでは、多くのボランティアの方々が、訓練犬の食事、シャンプーなど日常のお世話をしています。また、日本盲導犬協会の運営は、皆様からの寄付・募金で成り立っています。今後とも、皆様からの温かいご支援をよろしくお願いいたします。